

使用済み商用車架装物 解体マニュアル

清掃車(浄化槽汚泥濃縮車)

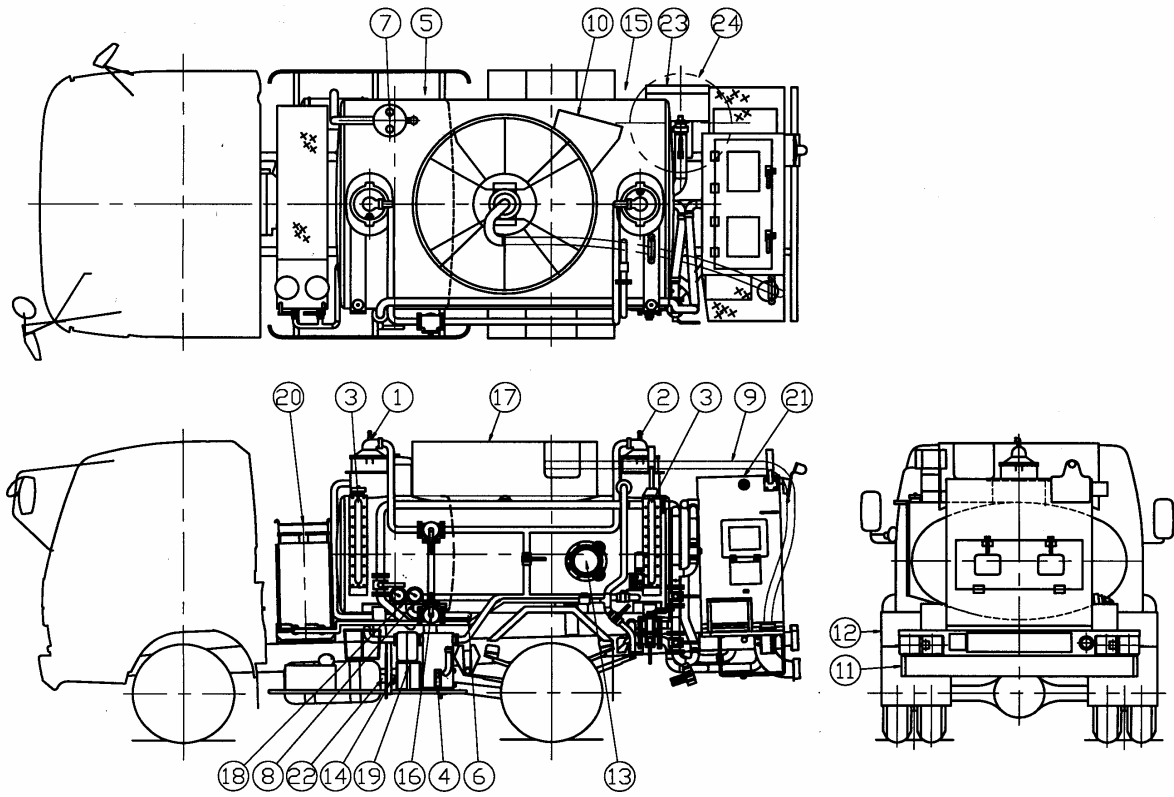
1. 解体マニュアルは一般的な事例を示しています。掲載している図、表は実物と異なる場合がございますのでご了承ください。
2. 解体作業に伴う作業上の注意事項、事前選別対象部品、環境負荷物質の取扱い等につきましては、「使用済み商用車架装物解体マニュアル(株式会社モリタエコノス 共通編)」を併せてご覧ください。
3. このマニュアルは解体方法に関する参考資料としてご提供するものですので、実際の解体作業においては各社様のご判断により作業を進めてください。

内 容

1. 浄化槽汚泥濃縮車架装物の構造概要図
2. 浄化槽汚泥濃縮車架装物の解体マニュアル
3. お問い合わせ窓口

株式会社 モリタエコノス

1. 浄化槽汚泥濃縮車架装物の構造概要図

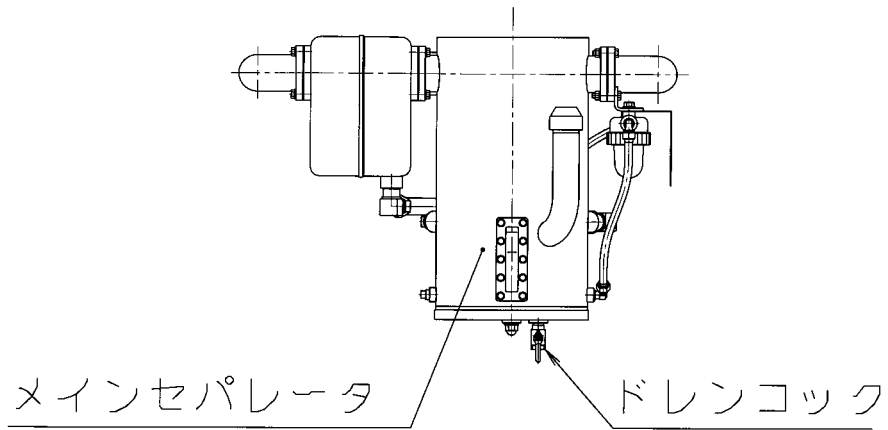


品目 番号	品目名	品目 番号	品目名	品目 番号	品目名
1	主マンホール	11	リヤバンパー	21	分離機
2	主マンホール	12	フェンダー	22	駆動伝達ジョイント
3	物量計	13	掃除口	23	外装部品
4	メインセパレータ	14	真空ポンプ	24	スペアタイヤキャリア
5	ドレンセパレータ	15	排出コック		
6	配管	16	吸排切替コック		
7	脱臭器	17	ホースリール		
8	作業用スロットル	18	連成計		
9	吸入ホース	19	オイルストレーナ		
10	リール駆動装置	20	凝集液兼清水タンク		

2. 浄化槽汚泥濃縮車架装物の解体マニュアル

品目番号	品目名	解体方法	注意事項
	事前処理	タンク内積載物の残物の洗浄、清掃処理を専門業者にて実施する。 必ず中身を確認願います。	引火、酸欠、中毒等に 注意してください。
	事前処理	真空ポンプ及びメインセパレータ等の油を抜き取り、 廃油は専門業者にて処理する。	
	事前処理	主要な外装部品を取り外す。	
車両全体	架装物	締結具等のボルトを取り外し、シャーシと架装物を切り離します。	シャーシ側とつながっている 伝達ジョイントを切り離す。
架装物	タンク本体	溶断、切断等により、裁断し材料により分別します。	引火、切断フェーム、粉塵等に 注意してください。
1	主マンホール	金属類とゴム類、樹脂類に分別します。	
2	主マンホール	同上	
3	物量計	同上	
4	メインセパレータ	同上	ドレンから油を抜く。
5	ドレンセパレータ	同上	ドレンから残液を抜く。
6	配管	同上	取り外して、残液を抜く。
7	脱臭器	同上	ドレンから残液を抜く。
8	作業用スロツトル	同上	
9	吸入ホース	同上	取り外して、残液を抜く。
10	リール駆動装置	同上	
11	リヤバンパー	同上	
12	フェンダー	同上	
13	掃除口	金属とゴム類に分別します。	
14	真空ポンプ	同上	ドレン等から残液を抜く。
15	排出コック	同上	
16	吸排切替コック	同上	
17	ホースリール	同上	
18	連成計	金属とゴム類、樹脂類、ガラス類に分別します。	
19	オイルストレナ	同上	取り外して、油を抜く。
20	凝集液兼清水タンク	金属類とゴム類、樹脂類に分別します。	
21	分離機	同上	
22	駆動伝達ジョイント	取り外し、分別します。	
23	外装部品	同上	
24	スペアタイヤキャリア	同上	

事前処理 図



メインセパレータ	ドレンコックより油を抜き取る。 【油量】 4.7L
----------	------------------------------

3. お問い合わせ窓口

本解体マニュアルに関しまして、お問い合わせ事項等ございましたら、
下記までお願いいたします。

株式会社モリタエコノス 技術開発部

TEL 0729 - 95 - 0615

以上